

気候変動には、「緩和」と「適応」の2つの対策が必要です。

気候変動は、私たちの食べ物や健康などにも影響を与え、今後さらにひどくなるかもしれません。温室効果ガスの排出を抑える対策「緩和」と共に、気候変動の影響に対処し、被害を少なくする対策「適応」も重要になってきます。

温室効果ガスの増加

化石燃料使用などによる
二酸化炭素の排出など



気候変動

気温上昇
大雨の増加など



影響

農作物の品質低下、
熱中症の増加など

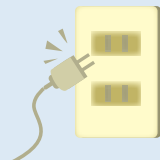


原因を少なく 緩和の例

再生可能エネルギーの活用



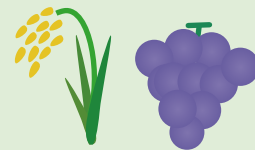
節電・省エネ



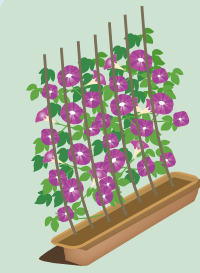
森林を増やす

影響に備える 適応の例

熱中症対策



高温でも育つ
品種開発等



緑のカーテン



災害に備える

愛知県気候変動適応センター



このファイルは、素材にPP(ポリプロピレン)を使用せず紙で作られています。

